

〔野菜・作物優良品種の選定と育成〕
夏まきキャベツにおける有望品種の選定（受託研究）

沼尻勝人・澁澤英城・田邊範子
（園芸部）

【要約】夏まきキャベツの品種比較を行った結果、‘早生藍宝つばさ’は、最も揃いに優れており、草姿はやや立性で、腐敗株がみられなく有望であった。芯が短い‘YR 楽山’や揃いが良い‘大岳’、コンパクトな草姿の‘N-55’も優良と考えられる。

【目的】

キャベツは、東京都における作付面積および収穫量ともに上位を占める品目であり、直売だけでなく市場出荷も多い。野菜の中でも品種数は多く、常に地域に適した品種の選定が望まれている。本試験では、7月下旬まきの作型において有望品種を選定する。

【方法】

供試品種は、‘しずはま1号’他12品種を用いた。播種は、2004年7月26日に発泡スチロール製144穴セルトレイを使用し行った。培地は、プラグミックスにマイクロロングトータル70日タイプを5g/l混合したものを使用した。定植は8月16日に行い、畝間60cm、株間33cm、1区27株の2連制とした。施肥は、基肥を8月11日に成分量でN-P₂O₅-K₂Oを15-22-10kg/10a施用し、追肥を9月9日に成分量でN-K₂Oを10-8kg/10a施用し、追肥後培土した。調査は、外観的評価を行なった後、各区10株ずつ収穫した。病虫害防除は、東京都病虫害防除指針に従い適時行なった。

【成果の概要】

- 1) 出芽はいずれの品種も良好であり、8月1日には全品種とも出芽揃いとなった。
- 2) 10月まで、高温強日射の日が多く、乾燥気味で推移したが、生育への被害はみられなかった。10月以降は、台風の影響により平年を大幅に上回る降水量であったため、湿害や病気（腐敗）の発生が若干みられたが、全体的に生育は順調であった。
- 3) 結球重は、最大1665g～最小1322gの範囲にあり、品種による差異がみられたが、球高や球径といった球の大きさとの関係は低かった。‘早生藍宝つばさ’は、変動係数(cv)が11と最も小さく、揃いに優れた。‘しずはま1号’は、他品種に比べ、球径に対して球高が大きい特徴があった（表1）。
- 4) 表2には外観的な評価を示した。芯長は、‘YR 楽山、YR 春秋の彩’が短く、腰高は、‘YR 錦秋強力152’が低いなど、各項目において品種の特性が異なった。葉のワックスは特に‘大岳’に多かった。腐敗症状について調べた結果、‘しずはま1号’および‘新藍’、‘春秋の彩’などで多くみられた。
- 5) 以上より、総合的に評価した結果、‘早生藍宝つばさ’は、最も揃いに優れており、草姿はやや立性で、腐敗株がみられなく有望であった。また、球形が扁平、芯が短いなどの特徴がある‘YR 楽山’や揃いが良い‘大岳’やコンパクトな草姿をしている‘N-55’も優良と考えられる。

表1 夏まきキャベツの品種特性

品種名	商社 ^a	地上部重	結球重	cv	結球重 /地上部重	外葉数 (枚数)	最大葉		球高 (cm)	球径 (cm)	球高 /球径
		(g)	(g)	(%)			縦(cm)	横(cm)			
しずはま1号	石	2445	1665	16	0.68	12	37	36	15	22	0.68
早生藍宝つばさ	日	2527	1662	11	0.66	11	37	37	12	22	0.56
YR若者	協	2361	1648	22	0.70	10	36	38	13	21	0.62
しずはま2号	石	2387	1648	22	0.69	10	38	40	13	22	0.59
大岳	東	2553	1643	15	0.64	11	38	36	12	22	0.56
恋風	カ	2462	1605	16	0.65	13	35	36	12	22	0.56
N55	協	2442	1573	19	0.64	12	34	36	13	20	0.65
YR楽山	タ	2351	1565	13	0.67	10	37	38	13	22	0.57
YR錦秋強力152	増	2364	1544	14	0.65	12	36	37	13	21	0.60
YR家康	み	2201	1448	15	0.66	11	36	36	12	20	0.61
新藍	サ	2180	1446	15	0.66	11	37	38	12	21	0.58
MK-J126	み	2144	1416	16	0.66	11	34	38	12	22	0.54
YR春秋の彩	ト	2192	1322	24	0.60	12	35	39	13	22	0.57

注) 播種日: 7月26日, 調査日: 11月8日

a) 商社-石: 石井育種場, カ: カネコ種苗, 協: 協和種苗, サ: サカタのタネ, タ: タキイ種苗, 東: 東京花壇
ト: トキタ種苗, 日: 日本農林社, 増: 増田採種場, み: みかど育種農場

表2 夏まきキャベツの外観的評価

品種名	葉色	芯長	腰高	草姿	アントシアン	ワックス	腐敗株率 ^a (%)	総合 ^b 評価
		(長5~1短)	(高5~1低)	(開5~1立)	(甚5~1無)	(多5~1少)		
しずはま1号	緑	4.0	3.0	4.0	1.0	3.0	25	
早生藍宝つばさ	緑	3.0	3.0	2.5	2.0	4.0	0	◎
YR若者	緑	4.0	3.0	3.0	1.0	3.0	0	
しずはま2号	緑	3.0	3.0	4.0	1.0	3.0	10	
大岳	緑	4.0	3.5	4.0	1.0	5.0	0	○
恋風	濃緑	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	10	
N55	緑	4.0	4.0	2.0	2.0	2.0	0	○
YR楽山	緑	2.0	4.0	4.0	1.0	4.0	0	◎
YR錦秋強力152	濃緑	4.0	2.0	3.0	2.0	4.0	5	
YR家康	濃緑	4.0	4.0	3.0	1.0	4.0	0	
新藍	濃緑	3.0	3.0	2.0	1.0	3.0	20	
MK-J126	濃緑	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	15	
YR春秋の彩	濃緑	2.0	4.0	2.0	1.0	1.0	20	

a) 軟腐病などの腐敗症状がみられた株の割合

b) 揃いなどを含めた評価